

# 社会資本総合整備計画(第3回変更)

JR暘谷駅周辺の交通結節点機能の向上と賑わい空間の創出

平成26年3月25日

大分県 日出町

# 社会資本総合整備計画（市街地整備）

計画の名称	J R 陽谷駅周辺の交通結節点機能の向上と賑わい空間の創出																																						
計画の期間	平成23年度 ～ 平成27年度（5年間）					交付対象	日出町																																
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 駅利用者の利便性や安全性を向上し、交通結節点としての機能をもった都市環境の形成を図る。</li> <li>・ 集い・交流する賑わいの空間の創出から、駅前交流人口の拡大を図るとともに、歴史的文化遺産を活かした観光交流への拡大も図る。</li> <li>・ 買い物や生活サービスの利便性を確保するための、施設整備をおこない、中心市街地全体の活性化を図る。</li> </ul>																																						
計画の成果目標（定量的指標）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩行者の利便性の向上や生活サービスの利便性の確保により、歩行者や自転車通行量の増加</li> <li>・ 駅前広場の整備により、自動車送迎による路上停車の減少</li> <li>・ 自由通路の整備により、駅利用者の利便性の向上</li> <li>・ 交通結節点の向上や企業誘致に伴う市街地の活性化により、陽谷駅乗降客数の増加</li> </ul>																																						
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td rowspan="2"></td> <td colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</td> <td rowspan="2">備考</td> </tr> <tr> <td>当初現況値 (H23当初)</td> <td>中間目標値 (H25末)</td> <td>最終目標値 (H27末)</td> </tr> <tr> <td>町道陽谷駅北口線の7時～19時（12時間）の歩行者数及び自転車通行数</td> <td>253人/日</td> <td>300人/日</td> <td>400人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>町道小路二の丸線での自動車送迎等で路上停車している車の台数（6時～8時、16時～19時の5時間）</td> <td>100台/日</td> <td>85台/日</td> <td>50台/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>自由通路の一日当たりの利用者数</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>1000人/日</td> <td></td> </tr> <tr> <td>一日当たりのJ R 乗降客数</td> <td>1620人/日</td> <td>1650人/日</td> <td>1720人/日</td> <td></td> </tr> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	町道陽谷駅北口線の7時～19時（12時間）の歩行者数及び自転車通行数	253人/日	300人/日	400人/日		町道小路二の丸線での自動車送迎等で路上停車している車の台数（6時～8時、16時～19時の5時間）	100台/日	85台/日	50台/日		自由通路の一日当たりの利用者数	—	—	1000人/日		一日当たりのJ R 乗降客数	1620人/日	1650人/日	1720人/日	
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																																			
	当初現況値 (H23当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)																																				
町道陽谷駅北口線の7時～19時（12時間）の歩行者数及び自転車通行数	253人/日	300人/日	400人/日																																				
町道小路二の丸線での自動車送迎等で路上停車している車の台数（6時～8時、16時～19時の5時間）	100台/日	85台/日	50台/日																																				
自由通路の一日当たりの利用者数	—	—	1000人/日																																				
一日当たりのJ R 乗降客数	1620人/日	1650人/日	1720人/日																																				
全体事業費	合計 (A+B+C)	1071.6百万円	A	643.3百万円	B	232百万円	C	196.3百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		18.32%																												
<b>交付対象事業</b>																																							
<b>A1 基幹事業</b>																																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																								
									H23	H24	H25	H26	H27																										
1-A-1	都市再生	一般	日出町	直接	日出町	陽谷駅周辺地区都市再生整備計画事業	駅前広場、自由通路等 50ha	日出町						643.3	別添1																								
合計													643.3																										
<b>B 関連社会資本整備事業</b>																																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																								
									H23	H24	H25	H26	H27																										
1-B-1	道路	一般	日出町	直接	日出町	(他)寺町線(宮町工区)	バイパス L=200m、W=7m	日出町						232																									
合計																																							
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																												
1-B-1	生活道路としての利便性を高めるとともに、陽谷駅周辺市街地への移動性の向上を図る																																						
<b>C 効果促進事業</b>																																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考																								
									H23	H24	H25	H26	H27																										
1-C-1	施設整備	一般	日出町	直接	日出町	コミュニティ施設建設事業	コミュニティ施設 100㎡	日出町						50.0																									
1-C-2	施設整備	一般	日出町	直接	日出町	J R 駅舎移築事業	J R 駅舎の解体・移築 6㎡	日出町						6.0																									
1-C-3	施設整備	一般	日出町	直接	日出町	排水施設整備事業	J R 日豊線横断排水路等 L=130m	日出町						53.5																									
1-C-4	活用調査	一般	日出町	直接	日出町	事業効果分析に関する調査	事業効果分析及び効果向上検討調査	日出町						3.0																									
1-C-5	活用調査	一般	日出町	直接	日出町	JR陽谷駅周辺自由通路等基本計画作成	陽谷駅移築等関係機関協議資料の作成	日出町						23.8																									
1-C-6	施設整備	一般	日出町	直接	日出町	JR陽谷駅周辺企業誘致箇所造成事業	企業誘致箇所の造成工事 11,400㎡	日出町						60.0																									
合計													196.3																										
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考																												
1-C-1	駅利用者や交通結節点としての利便性を確保するとともに、休息の場や地域コミュニティの場ともなる施設を建設し、駅周辺機能の向上を図る																																						
1-C-2	<b>JR駅舎を移築し、駅利用者の利便性の向上を図る</b>																																						
1-C-3	企業立地候補場所である駅周辺公有地の排水機能が不十分であるため、施設整備をおこない、土地利用の向上につなげ、市街地の活性化を図る																																						
1-C-4	この地域のまちづくりに対する事業効果を分析し、さらなる事業効果の向上を図る																																						
1-C-5	J R 陽谷駅周辺機能の向上のため、基本計画を作成し、駅周辺機能の向上を図るとともに、関係機関協議の円滑化を図る																																						
1-C-6	新たに整備される北口駅前広場に近接する町有地（旧高校跡地）を造成し、企業誘致を行うことで、駅周辺の賑わいの創出及び駅利用者の利便性の向上を図る																																						

(参考図面) 市街地整備

